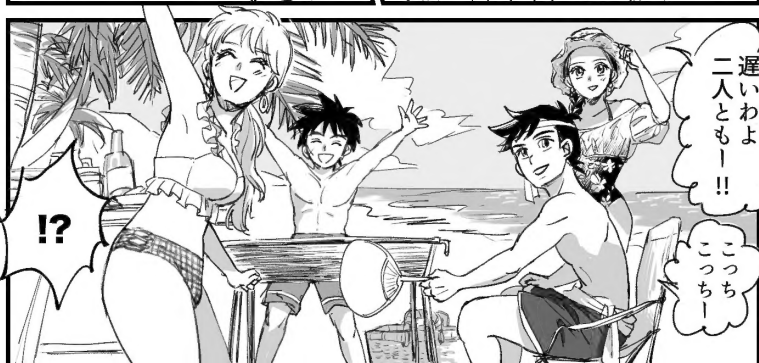
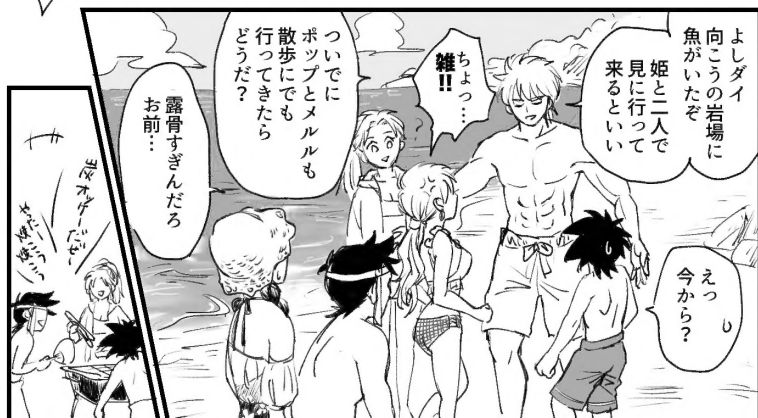
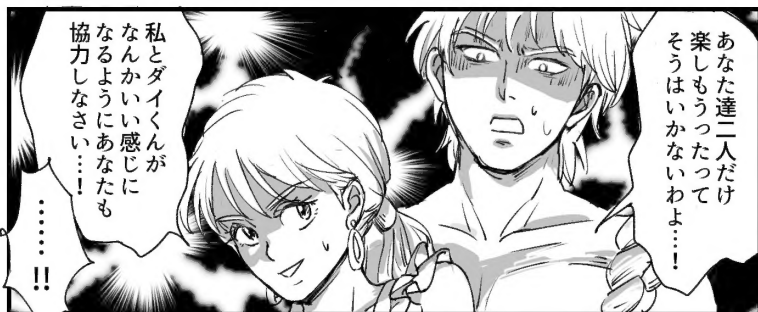
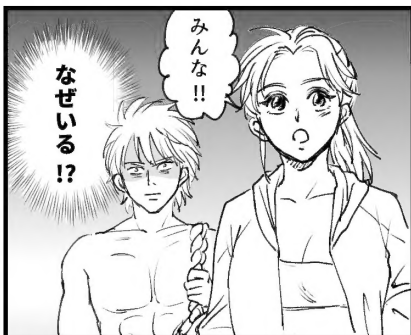
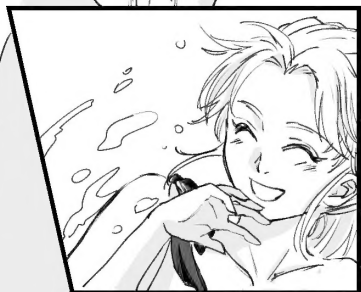
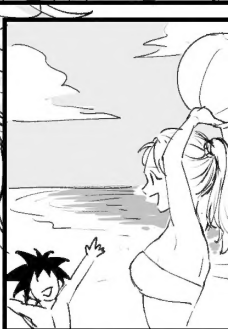
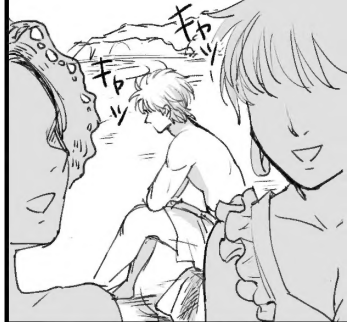
ふぅ〜
あっつい
こう暑いと海にでも行きたくなるわね−…
パタパタ
海？
海…
ざっぱーーん
海……!!
よし行こう
今すぐ行こう
え…今すぐはちょっと
どこの海がいいだろう
マアムはどこがいい？
さぁ…どこかしら
パラ
パラ
水質は重要だな
あまり人が多すぎない所がいいな…
そうだ！王宮専用のプライベートビーチがないか姫に聞いてみよう
ヒュンケル…？

数日後
わぁー…！
素敵！ありがとうヒュンケル
気持ちいいな来れてよかった
あーっやっと来た！
遅いわよ二人ともー!!
こっちこっちー
!?

みんな!!
なぜいる!?
ヒュンケルったらみんなのことも誘ってたのね!
賑やかでいいわね!
えっ…あ…いや…
あなた達二人だけ楽しもうったってそうはいかないわよ…!
私とダイくんがなんかいい感じになるようにあなたも協力しなさい…!
……!!
よしダイ向こうの岩場に魚がいたぞ姫と二人で見に行って来るといい
えっ今から?
ちょっ…雑!!
ついでにポップとメルルも散歩にでも行ってきたらどうだ?
露骨すぎんだろお前…
炭オッケーだぜー
やったー焼こう焼こう

ミャイーン
くそ…今日はマァムと1日中イチャイチャする予定だったのに…
そしてあわよくばちょっとエロいことしようと思っていたのに…!!
キャッ
キャッ
ポップー!!
あっ
ザッ
……
!
悪かったわね邪魔して

ここのところ
外交問題で少し
ごたついててね…
正直かなり参ってたの
ダイくんにも
しばらく会えて
なかったし…
ちょっと
息抜きしたく
なっちゃったのよ
――いや…
オレは別に…
パプニカの
予約が取れない
五つ星ホテルの
スイートよ
チャリ…
――ま、
これでチャラ
ってことで♡
……!
いいのか!?

二人にはいつもお世話になってるからね～
ひらひら
夕方までには帰るから安心して♡
……ありがとう
♪
綺麗ね
あぁ
寒くないか？
少し寒いかも…
羽織るといい
ありがとう
………
――マア…

ずうう
!?
ううん
マアムッ!?
なんか…お腹痛い…
大丈夫か!?
さっき生焼けっぽい貝食べちゃったせいかも…
まずいすぐに医者に…
大丈夫よそんな大袈裟な…
寝てれば治るから…
うーんうーん
何…?ここ……ホテル…?
なんか…………無駄に広…………
気にするな…
ゆっくり休め…
翌日にはすっかり回復しました。